

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近隣住民とのコミュニケーションや民生委員を通じて地域にグループホーム(施設)がある事を知って頂けるよう働きかけを行い協力しあえる関係作りを行う。	日常の挨拶を交わす事はあるが西春の泉がどのような施設なのかを知って頂けていない為、地域の集まりに参加して頂く機会を作っていく。	自治会に参加しているものの地域の集まり等には参加していなかった事もあり民生委員を通じて日程等を教えて頂き地域の一員として参加していけるように働きかけていく。	12ヶ月
2	35	施設周辺は東海豪雨の再冠水しており近年の想定外の災害の中で水害に備える必要性が高い為、安全な避難誘導が行えるように消防の協力のもと火災、水害、AED、通報訓練を行えるようにする。	現状、消防法に基づく訓練のみである為、火災だけではなく水害、救急時についても訓練を行える様にしていく。	地域消防本部に相談、訓練用用具の貸し出しがあるか確認して訓練に対して協力を求めたり訓練指導を要請して実施していく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議について高齢福祉課、地域包括支援センター、民生委員の参加はあるがご家族様に中々参加頂けない状況となっている。現役で働いているご家族様もみえる為、参加に繋がらない現状となっている。	御家族様に参加して頂ける様に案内、開催日の検討を行う。	新規入居者様の御家族様で参加頂けないか打診を行うと共に来年度開催日設定時に各御家族様に向けて開催日をお伝えして参加頂ける日程を検討していく。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。